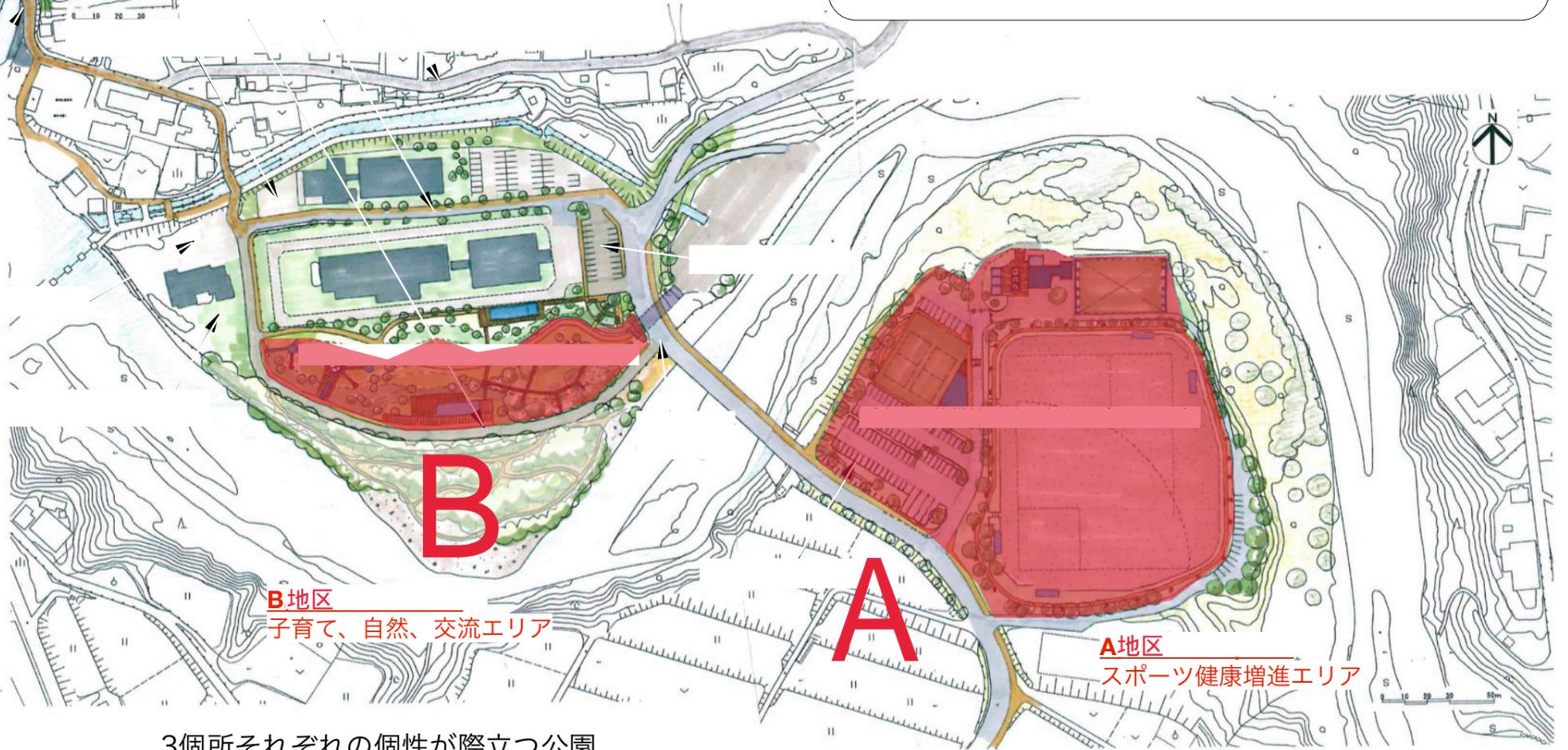


C地区
創造活動エリア

C

- 全体の注意点
 - ・阿智川大雨時の警報等への対応
 - ・公園レベル、建築は水害を前提として計画を進める (簡易な構造と簡易な用途)
 - ・ローコストな公園づくり
 - ・維持管理の低コスト化 につながる設計
 - ・つくる責任、つかう責任を明確に
 - ・使う人 (村民、村外) がどんな関わりをしていくのか。
 - ・アクティビティのある公園 (遊びのメニュー、指導者)
 - ・公園→遊び→学び→成長→交流→阿智らしさ→阿智家族
 - ・村民全てを対象とする 障がい 子育て世代 高齢者 多世代
 - ・障害者も健常者とすこせる公園 (ノーマライゼーション)
 - ・国際基準SDGsを取り入れる
 - ・来街者も楽しめる
 - ・三ヶ所それぞれの個性を活かす (Sports) (Nature) (Creation)
 - ・満蒙開拓平和記念館のお客様との関り
 - ・ニュースポーツ、デイキャンプ、グランピング等、新しい遊びの導入
 - ・日よけ
 - ・清潔感のあるトイレ整備(障害者、高齢者、幼児、児童、一般)
 - ・駐車場、障害者駐車、ベビーカーの出しやすい駐車スペース
 - ・対象年齢ごとに整備された遊具
 - ・既存施設(グラウンドの排水やドーム補修等)の改修は優先度高
 - ・土日のイベント企画、安心、安全、衛生的 きちんと管理された公園



B地区
子育て、自然、交流エリア

B

A

A地区
スポーツ健康増進エリア

- ・管理の方法 (運営側、使う側)
- ・団体、個人、様々な利用形態
- ・自由な公園
- ・メニューのある遊び、学び、交流
- ・ABC地区のつながり
- ・屋内の学びの場所、遊び場、休憩所の確保の検討

- ・各所に適正規模の駐車場
- ・各用途に適した駐車スペースの確保

3ヶ所それぞれの個性が際立つ公園